

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】令和2年7月16日(2020.7.16)

【公表番号】特表2019-520607(P2019-520607A)

【公表日】令和1年7月18日(2019.7.18)

【年通号数】公開・登録公報2019-028

【出願番号】特願2018-564299(P2018-564299)

【国際特許分類】

G 02 B	1/04	(2006.01)
C 08 L	33/04	(2006.01)
C 08 L	29/14	(2006.01)
B 32 B	27/30	(2006.01)
G 02 B	5/124	(2006.01)

【F I】

G 02 B	1/04	
C 08 L	33/04	
C 08 L	29/14	
B 32 B	27/30	A
B 32 B	27/30	1 0 2
G 02 B	5/124	

【手続補正書】

【提出日】令和2年6月4日(2020.6.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0138

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0138】

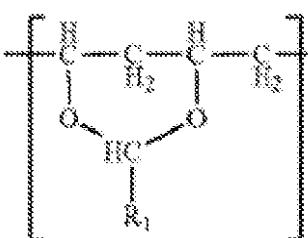
このようにして構築したシート材の0.2/-4輝度は、163cd/1x/m²であった。

なお、以上の各実施形態に加えて以下の態様について付記する。

(付記1)

少なくとも30のTgを有し、(メタ)アクリルポリマー及び以下の式を有する重合単位を含むポリビニルアセタールポリマーを含む本体層と、

【化1】



[式中、R₁は水素又はC1~C7のアルキル基である]

前記本体層に近接し、かつ光学要素を含む、第2の層とを含む、導光物品。

(付記2)

前記本体層が60以下のTgを有する、付記1に記載の導光物品。

(付記3)

前記本体層及び／又は第2の層が、顔料、着色剤、装飾用添加剤、UV吸収剤、又はこれらの組み合わせを含む、付記1又は2に記載の導光物品。

(付記4)

前記本体層が、25及び1ヘルツで少なくとも1MPaの引張弾性率を有する、付記1～3のいずれか一項に記載の導光物品。

(付記5)

前記本体層が、0未満のTgを有する単官能性アルキル(メタ)アクリレートモノマーの重合単位を、少なくとも、20、25、30、35、40、50重量%含む、付記1～4のいずれか一項に記載の導光物品。

(付記6)

前記本体層が、0未満のTgを有する単官能性アルキル(メタ)アクリレートモノマーの重合単位を、85重量%以下含む、付記1～5のいずれか一項に記載の導光物品。

(付記7)

前記単官能性アルキル(メタ)アクリレートモノマーの重合単位が、-10、-20、-30、-40、又は-50未満のTgを有する、付記5又は6に記載の導光物品。

(付記8)

前記本体層が、8個の炭素原子を含むアルキル基を有するアルキル(メタ)アクリレートモノマーの重合単位を含む、付記1～7のいずれか一項に記載の導光物品。

(付記9)

前記本体層が、ポリビニルアセタールポリマーを、5～30重量%含む、付記1～8のいずれか一項に記載の導光物品。

(付記10)

前記本体層が光開始剤を含む、付記1～9のいずれか一項に記載の導光物品。

(付記11)

前記本体層が、前記導光物品の最外面を形成する、付記1～10のいずれか一項に記載の導光物品。

(付記12)

前記光学要素が、ビーズ又は微細構造化要素を含む、付記1～11のいずれか一項に記載の導光物品。

(付記13)

前記微細構造化要素が、縦方向に延びるプリズム又はコーナーキューブ要素である、付記12に記載の導光物品。

(付記14)

前記コーナーキューブ要素が、切頭型キューブ又はフルキューブを含む、付記13に記載の導光物品。

(付記15)

前記微細構造化要素が、重合性樹脂の反応生成物を含む、付記12～14のいずれか一項に記載の導光物品。

(付記16)

前記微細構造化要素が、固化した熱可塑性樹脂を含む、付記12～15のいずれか一項に記載の導光物品。

(付記17)

前記本体層が、前記第2の層と一体に連結されている、付記1～16のいずれか一項に記載の導光物品。

(付記18)

前記本体層が、前記第2の層へ熱的に結合されている、付記17に記載の導光物品。

(付記19)

前記本体層が、前記第2の層へ接着結合されている、付記17に記載の導光物品。

(付記20)

前記本体層が、前記第2の層に近接しているが、1つ以上の追加の層によって前記第2の層から離れて間隔があいている、付記1～16のいずれか一項に記載の導光物品。

(付記21)

前記追加の層が、接着促進層、インク、構造支持層である、付記20に記載の導光物品。

(付記22)

前記第2の層又は本体層上に接着促進表面処理を含み、接着促進表面処理が、プライマー層、又はこれらの組み合わせから選択される、付記1～21のいずれか一項に記載の導光物品。

(付記23)

ロールの両端部によって制限された幅を有するシート材のロールである、付記1～22のいずれか一項に記載の導光物品。

(付記24)

前記光学要素に隣接する又はその上の鏡面反射性コーティングを更に含む、付記1～23のいずれか一項に記載の導光物品。

(付記25)

前記光学要素の一部に結合されたシールフィルムを更に含む、付記1～24のいずれか一項に記載の導光物品。

(付記26)

第1の領域及び第2の領域を含む接着層を更に含み、前記第2の領域が、前記第1の領域を囲み、かつ前記微細構造化要素に接触しており、前記第1の領域及び前記第2の領域が、前記接着層と前記微細構造化要素の間に低屈折率層を形成するのに十分異なる特性を有する、付記1～25のいずれか一項に記載の導光物品。

(付記27)

前記本体層とは反対側の、前記第2の層上に接着層を更に含む、付記1～26のいずれか一項に記載の導光物品。

(付記28)

前記接着層が剥離ライナーで覆われ、前記剥離ライナーが、前記導光物品の最外面を形成している、付記27に記載の導光物品。

(付記29)

再帰反射性シート材である、付記1～28のいずれか一項に記載の導光物品。

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

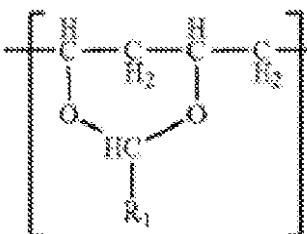
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

少なくとも30のTgを有し、(メタ)アクリルポリマー及び以下の式を有する重合単位を含むポリビニルアセタールポリマーを含む本体層と、

【化1】



[式中、R₁は水素又はC1～C7のアルキル基である]

前記本体層に近接し、かつ光学要素を含む、第2の層と
を含む、導光物品。

【請求項2】

前記本体層が60以下のTgを有する、請求項1に記載の導光物品。_____

【請求項3】

前記本体層が、25及び1ヘルツで少なくとも1MPaの引張弾性率を有する、請求
項1又は2に記載の導光物品。_____

【請求項4】

前記本体層が、0未満のTgを有する単官能性アルキル(メタ)アクリレートモノマー
の重合単位を、85重量%以下含む、請求項1~3のいずれか一項に記載の導光物品。

【請求項5】

前記単官能性アルキル(メタ)アクリレートモノマーの重合単位が、-10、-20
、-30、-40、又は-50未満のTgを有する、請求項4に記載の導光物品
。

【請求項6】

前記光学要素が、ビーズ又は微細構造化要素を含む、請求項1~5のいずれか一項に記
載の導光物品。_____

【請求項7】

前記本体層が、前記第2の層と一体に連結されている、請求項1~6のいずれか一項に記
載の導光物品。_____

【請求項8】

前記光学要素に隣接する又はその上の鏡面反射性コーティングを更に含む、請求項1~7
のいずれか一項に記載の導光物品。

【請求項9】

前記光学要素の一部に結合されたシールフィルムを更に含む、請求項1~8のいずれか
一項に記載の導光物品。_____

【請求項10】

再帰反射性シート材である、請求項1~9のいずれか一項に記載の導光物品。